



MY TOWN MY DOCTOR

100

お住まいの地域に、なんでも相談出来る
“かかりつけ医”がいると心強いものです。

関東中央病院と診療や検査で連携をとり、
地域医療に貢献されている先生方（登録医）
をご紹介します。

ようが脳神経外科

院長/ 辻田 喜比古

〒158-0097 世田谷区用賀4-11-10サンエイ用賀ビル2F

TEL 03-6447-9700

HP <http://drtsujita.com/>
<https://drtsujita-kiboukai.com/>



東急田園都市線「用賀駅」北口徒歩1分
用賀バスターミナル徒歩1分

診療科目/脳神経外科、脳神経内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	/	○	○	/
15:00~18:30	○	○	○	/	○	/	/

休日診/木曜、土曜午後、日曜、祝日

やりがいをを感じる時

大病院では、症状が大半出揃った時の患者様を診ることが殆どですから、診断は比較的容易です。クリニックでは、症状の出揃わない初期の患者様を診るわけですから、診断が難しいことがあります。evidenceに加えて、豊富な経験と鋭敏な嗅覚が必要です。診断が閃いて患者様がほっとする顔を見ると、会心の24時間手術で麻酔の醒めた患者様をみると同じぐらい嬉しいです。

一般に、手術のとき、切れ味のよい治療もよいけれど、予防的な措置も適宜必要と感じることもあるかと思います。特に脳神経外科では、自己回復能力のない脳が相手ですから、より強く感じます。そういう思いもあって、まずは湘南地方で、ついで用賀の地に脳神経外科クリニックを開きました。

国民病と言われる脳梗塞の防止をはじめとして、頭痛、しびれ、めまい、ふるえ、ものわすれ、失神等を呈する疾患、脳腫瘍や脳の血管の病気、認知症などの脳の変性疾患を拝見しています。

CTにかわって脳神経外科医の聴診器となりつつあるMRIを装備し、皆様の脳の健康を守っていく心がまえています。皆様には健康な脳で世界に働きかけ、世界からの情報を受け取っていただきたいと思います。

関東中央病院に患者様をお願いすると、受診の報告だけでなく、手術の内容や結果も教えてください、大層助かっています。



成城せとぐちクリニック

院長/瀬戸口 志保

〒157-0066 世田谷区成城5-13-23

TEL 03-5490-8700

HP <https://seijo-setoguchi.clinic/>



小田急線「成城学園前駅」西口徒歩5分
小田急バス「成城一番」より徒歩2分

診療科目/泌尿器科・女性泌尿器科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	/	○	○	○	/
14:00~17:30	○	○	/	○	○	/	/

※受付は診療時間の30分前迄です

休日診/水曜日・土曜日午後・日曜日・祝日

やりがいをを感じる時

「外陰部痛と頻尿」を主訴に来院した患者様が、他院では膀胱炎や年齢のせいと言われてしまいましたが、エコーや膀胱鏡、MRI検査など専門的検査で尿道癌であることがわかり、感謝されました。同様に繰り返す難治性膀胱炎や外陰部の症状から子宮がん、膀胱がん、他疾患を見つけることが少なくないので、専門クリニックとしてやりがいを感ずります。

当院は、泌尿器科を専門としたクリニックです。院長が女性のため、女性患者さんが全体の70%を占めておりますが、老若男女問わずどなたでも入りやすいように気を付けています。また泌尿器といえば、話にくい内容が多いので、できるだけ相手が相談しやすいように傾聴するよう心掛けています。また言いにくいことも細かく聞くようにしており、痛みであれば「排尿前、排尿時、排尿後、排尿に関係なく」、血尿であれば「おしっこが赤いのか、ティッシュに血液が付着したのか、下着に血液が付着したのか」状況によって考えられる疾患が変わってきます。泌尿器に受診するだけでも勇気があることなので、この受診で問題を解決できるように細かく、問診・診察を行うようにしています。

午前中のほうが混雑していますが、待ち時間は30分程度です。急患対応時にはもう少しお待ちさせることがあります。午後は比較的余裕があります。昼休みには小手術や骨盤底筋訓練指導、ペッサリー自己着脱指導など行っております。

コロナ禍で、地域に密着した関東中央病院のような総合病院は非常にありがたい存在です。患者様も遠くの大学病院ではなく、通院できる病院を望まれているので、紹介させていただいています。

